



つばさだより No.234
2014年5月



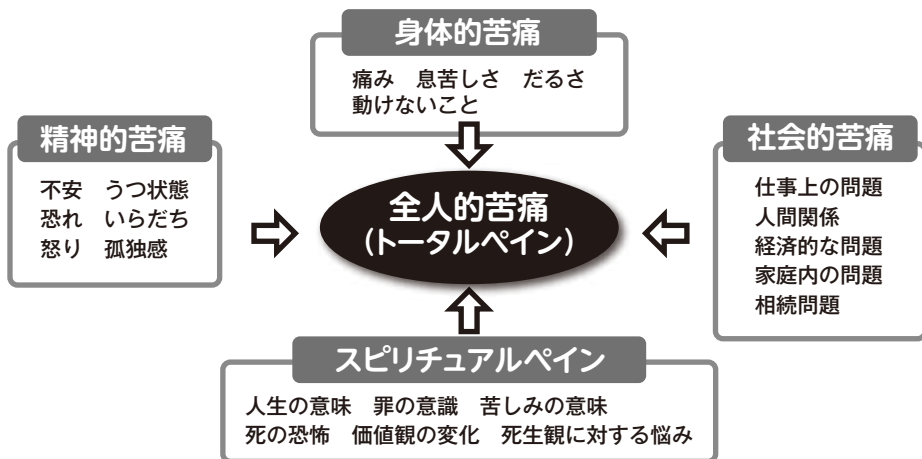
つばさ薬局 多賀城店 ☎022(366)8001 吉川店 ☎0229(22)7010
長町店 ☎022(308)5711 泉店 ☎022(772)1571
船岡店 ☎0224(58)1065 若林店 ☎022(289)8777
中新田店 ☎0229(64)1888 松陽台店 ☎022(361)9444
松島店 ☎022(353)2990 ことた店 ☎0229(31)2550
玉川店 ☎022(365)2838

緩和ケアとは



がんは、日本人の死因で最も多い病気です。現在、3人に1人ががんで亡くなっています。がん患者さんは、がん自体の症状のほかに、痛み、倦怠感などのさまざまな身体的な症状や、落ち込み、悲しみなどの精神的な苦痛を経験します。これを全人的苦痛（トータルペイン）といいます。

緩和ケアは、がん治療ができなくなった方への医療やがんの終末期だけに受けるものではなく、がんと診断されたときから行う、身体的・精神的な苦痛をやわらげるためのケアです。



緩和ケアを受けるには

緩和ケアは、患者さんが希望すれば受けることができます。

入院中の患者さんは、医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー、栄養士、カウンセラーなど他職種で構成された緩和ケアチームによる専門的な緩和ケアや、緩和ケア病棟において緩和ケアを受ける事ができます。また、外来治療でも同様の緩和ケアを受ける事ができます。

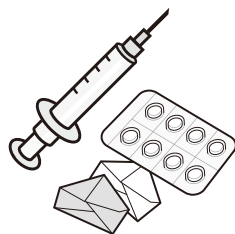
在宅緩和ケアは、住み慣れた自宅で緩和ケアを受けることができます。多くの患者さんにとって、自宅は安心できリラックスすることができる療養環境です。私たち薬剤師も在宅での緩和ケアをお手伝いします。

痛みの治療について

緩和ケアと最も関係の深いものが「痛み」です。早期のがんでも、がんそのものの治療を受けている方の1/3に痛みが出てきます。終末期がんでは、2/3以上の患者さんに痛みが出現します。

● 放射線療法

主にがんが骨に転移したときの痛みにも用いられます。

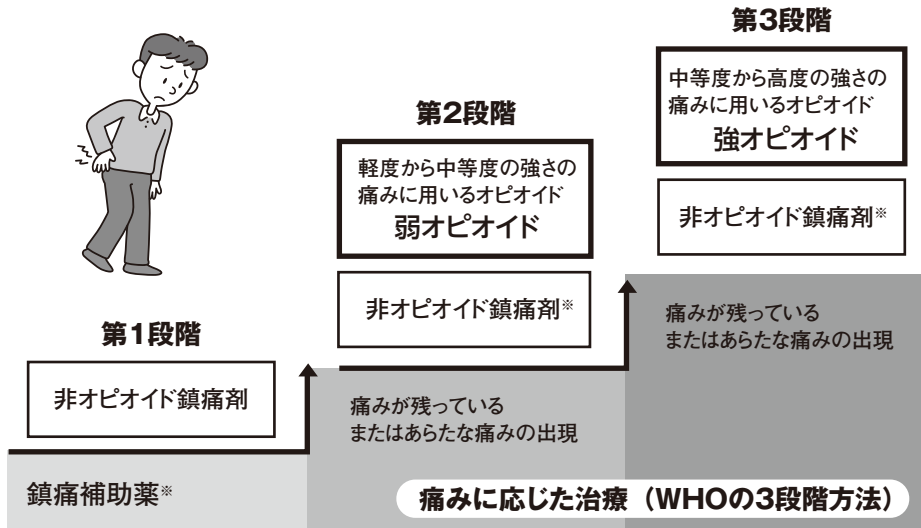


● 神経ブロック

麻酔の技術を応用して、痛みを伝えている神経の伝達を遮断する治療法です。専門的な技術をもつ医師がいる施設で行われています。

● 薬物療法

がんの痛みの治療は、WHO（世界保健機関）によって、痛みの強さに応じて3段階で行うように示されています。痛みの強さに応じて各段階で使用される鎮痛薬が決められています。軽度の痛みに対しては第1段階の鎮痛薬を使用し、痛みが強くなるにしたがい第2、第3段階へ進んでいきます。しかし、最初から中程度から高度の痛みがある場合には、第2、第3段階の鎮痛薬による治療からスタートすることもあります。



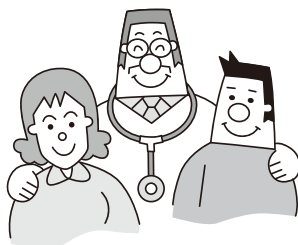
※必要に応じて使用します。

● 医療用麻薬（オピオイド鎮痛薬）

医療用麻薬とは、法律で医療用に使用が許可されている麻薬のことです。薬理的には、オピオイド鎮痛薬というグループに分類され、鎮痛効果の違いによって、強オピオイドと弱オピオイドの2つに分けられます。主な強オピオイド鎮痛薬としてモルヒネやオキシコドン、フェンタニルがあり、弱オピオイド鎮痛薬としてコデインやトラマドールが使用されています。

● 医療用麻薬以外の鎮痛薬（非オピオイド鎮痛薬）

痛みが弱い段階で最初に用いられる鎮痛薬は、非オピオイド鎮痛薬とも呼ばれます。このグループの薬は、医療用麻薬ではありません。鎮痛効果はオピオイド鎮痛薬に比べて弱いものの、オピオイド鎮痛薬と同時に使うと鎮痛効果を高めることができます。この種の鎮痛薬には、抗炎症・解熱・鎮痛作用があり、非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs〔エヌセイド〕)というグループの薬か、アセトアミノフェンと呼ばれる薬が使われます。



● 鎮痛補助薬

鎮痛補助薬とは、鎮痛薬だけでは十分にとりのぞくことができない特殊な痛みの治療のために使う薬のことです。通常は、オピオイド鎮痛薬や非オピオイド鎮痛薬に追加して使います。特殊な痛みに対して鎮痛補助薬として使用する薬には、抗うつ薬・抗けいれん薬・抗不整脈薬、ステロイド薬などがあります。

医療用麻薬の誤解

痛みのコントロールでは、しばしば医療用麻薬が使われます。医療用麻薬は、がんの痛みにとても有効な薬です。使う量に上限がないので、痛みが強くなれば、それにあわせて薬を増やすことができます。しかし、麻薬中毒のイメージから、医療用麻薬を敬遠され、痛みを我慢して過ごしている方も少なくありません。医療用麻薬は、痛みがある患者さんに使用すると、中毒にならないことがわかっています。

副作用に対しても、さまざまな薬や対処法が開発され、十分に対応できるようになっています。また、医療用麻薬の種類も増えたことから、一人ひとりの痛みに応じた薬を使用できるようになっています。

**我慢をしたりせず痛みのコントロールを始めることが大切です。
痛みについて医師や看護師、薬剤師にご相談ください。**



参考文献：緩和医療学会HP、がんの痛みネット

6月の栄養相談予定 (各店10:00~12:00開催です)

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| • 2日(月)若林店 | • 4日(水)多賀城店 | • 6日(金)こごた店 |
| • 10日(火)泉店 | • 12日(木)船岡店 | • 16日(月)松島店 |
| • 18日(水)古川店 | • 20日(金)松陽台店 | • 24日(火)長町店 |
| • 26日(木)中新田店 | • 30日(月)玉川店 | |